

# 機械システム科・機械テクニカル科だより

平成21(2009)年9月24日 発行

## ◎ 第4回若年者ものづくり競技大会



(100分の1ミリの精度で中心を出す今江君)

仕上げの美しさ(表面粗さ)では断トツの出来栄でしたが、1000分の1ミリを競う勝負の世界。丸1日をかけて審査員が厳正に測定を行い、協議を繰り返し順位を決定します。

8月8日、閉会式会場で発表された競技の結果は **敢闘賞!** 付着したゴミ1つ分が、精度に災いし、表彰台を逃してしまいました。

今後は旋盤技能の練習で培った粘りと精神力で、大学進学を目指すという今江君。ますますの活躍を期待します。

昨年度の第8回高校生ものづくりコンテスト全国大会で、旋盤作業部門3位に入賞した機械システム科3年の今江 亮太 君が、石川県職業能力開発協会からの推薦を受け、北信越地区代表として、若年者ものづくり競技大会に挑戦しました。

競技は真夏の8月7日、神奈川県相模原市にある職業能力開発総合大学校で行われました。



(閉会式会場で大型ビジョンに大きく映し出される今江君)

## ◎ 高校生ものづくりコンテスト報告



8月の石川県大会を快勝し、6年連続で高校生ものづくりコンテスト全国大会(機械加工・旋盤部門)に出場すべく、好発進した機械研究部でありましたが、1000分の1ミリの世界! 競技会場には魔物がひそんでいました。

9月、ポリテクセンター石川を会場に行われた北信越大会では、まったく予期せぬ場所で寸法が出ないという結果に… 減点もされなければ、加点もされないという事態に、想定外の**2位!** それでも…

### ◎ 北陸3県ではナンバー1の実績校!

来年の全国大会に向けて、原因を追究し、反省をバネにし、新たな選手が練習を開始しました。

機械加工技能士3級の今年度の合格者は29名! 2級にチャレンジした生徒が4名、溶接技能者、機械制御技能士と、今年の挑戦は続きます!